

<b>授業科目名</b>	人間教育実践力開発演習 (2100303)		
<b>時間割名</b>	人間教育実践力開発演習 (42111)		
<b>時間割担当</b>	岡村季光		
<b>実施期</b>	通年	<b>単位数</b>	2 選択
<b>曜日・時限</b>	木・2		

### 授業の目標・概要

保育者に求められる資質・能力を身につけるために必要なコミュニケーション力、企画力、行動力などの人間力を高めていくことの必要性を知る。人間教育実践力を高めるために、地域園へ行事参加やボランティアなど通してつながりを模索し、それらの活動を園のニーズに応じてグループで計画、運営していく。

### 学習の到達目標

- ・園等での実践的な経験を通じて幼児教育・保育に関する理解を深める。
- ・園児との関わり方を実践的に学び、各自の課題を明確にする。
- ・幼児教育・保育における今日の課題について理解を深め、課題解決に向けての見通しを持つ。
- ・グループによる協同学習とその成果等の発表活動を積極的に行うことによって、自身の学びをふりかえり省察力を高める。

### 授業方法・形式

- ・実際に、幼児教育・保育現場に出向き、保育者の立場で始めて子どもと触れ合い、保育者の仕事を間近に観察する。
- ・保育者の職に就くまでに何を学ばなければならないのか、また何を身につけなければならないのかなど、グループ討議を繰り返し、その成果を交流し合う。
- ・フィールドワークを中核とする授業である。

### 授業計画

#### 【前期】

- 第1回 ガイダンス：「人間教育実践力開発演習」の意義と目標
- 第2回 コミュニケーションスキル(1)：保育者としてふさわしい態度・行動・言葉遣い・挨拶・服装等
- 第3回 コミュニケーションスキル(2)：電話対応
- 第4回 今日の保育課題を学ぶ
- 第5回 先輩保育者に学ぶ
- 第6回 幼児教育・保育現場における観察の仕方等を学ぶ
- 第7回～第10回 言語活動：文献から学ぶ
- 第11回～第14回 表現活動：プレゼンテーション
- 第15回 これまでの学びのまとめ

#### 【後期】

- 第1回 ガイダンス：「人間教育実践力開発演習」の意義と目標を確認する
- 第2回 地域協力園での実習に向けて、各自の目的を明確にする。
- 第3回～第10回 地域協力園での実習 \*地域協力校の実態に応じた方法で実施する
- 第11回 地域協力園で学んだことのまとめと発表の準備
- 第12回 地域協力園で学んだことの発表・検討会
- 第13回 地域協力園で学んだことの発表・検討会
- 第14回 地域協力園で学んだことの成果と課題を冊子等にまとめる。
- 第15回 これまでの学びのまとめ

### 成績評価の基準

地域協力園での実習態度、学内での学びの成果と課題等に関するレポート等を総合的に評価する。

### 準備学習・復習及び授

地域協力園は学生の研修のためにあるのではなく、子どもたちの学びのためにあることをふまえ、幼児教育・保育や保育者としてのあり方等について、普段から見識を高めるようにすること。

グループ内の協議については、授業時間外においても積極的に行うこと。

### 履修上のアドバイス及

本科目は、「人間力」を中核とした各自の適性や能力を見つめる有益な学びの場となります。幼児教育・保育への志望をより強くすることや、自身の将来設計を見極める機会にもなるでしょう。協同的なグループ活動ができるよう心がけて下さい。

### 教材・教科書

山本美貴子・松山洋平(編)(2016). 事前・事後学習のポイントを理解! 保育所・施設・幼稚園実習ステップブック (株)みらい

### 参考書

必要に応じて、授業中に指示します。